

## 危機の状況

# 不審者が現れた場合

## 1 危機対応の方向性

- 1 大きな声を出し、近くの教員に応援を依頼し、不審者の対応をする。
  - 2 児童の安全を確保する。負傷者がいないかどうか確認し、負傷者の対応をする。
  - 3 防火扉などを利用し、児童と不審者を遮断する。
  - 4 非常通報装置を押し、警察に連絡する。
  - 5 安全を確認し、避難状況等を保護者に連絡する。
- ※ 場合によっては校外へ2次避難する。

## 2 危機対応の具体

不審者が校内に侵入したときに、指導者は次の行動をとる。

なお、児童の不安を軽減するためにも、声のトーンや速さに気を付け、冷静な対応に努める。

### 不審者の発生

【発見者】

- ・ 近くの職員に応援を依頼する
- ・ 校長、副校長への連絡を依頼する
- ・ 隠語で不審者の場所を学校全体に連絡する

### 校内体制

- ・ 男性教職員が現場へ直行し、不審者に対処
- ・ 管理職は警察へ通報、救急要請をする
- ・ 管理職は教育委員会へ報告する
- ・ 防火扉等を利用し、不審者と児童を遮断する
- ・ 養護教諭は、医療機関へ連絡する

※場合によっては校外への避難経路を確保する

### 児童管理

- ・ 避難誘導をする
- ・ 学年の児童を1つの教室に集める
- ・ ドアの鍵を閉める
- ・ 机や椅子でバリケードを造る
- ・ 窓際に小さくなって身を隠す

※場合によっては2次避難の誘導をする

### 事件直後

- ・ 管理職は、警察・報道機関・教育委員会への対応、被害児童への家庭訪問
- ・ 生活指導主任は、不審者への対処・被害の集約
- ・ 教務主任は児童の人数把握・保護者への連絡
- ・ 教職員は、児童の安全確認・保護者への引き渡し、下校指導、被害児童への家庭訪問
- ・ 養護教諭は、応急処置・救急車に同乗・医療機関への連絡・搬送

### 事件後の対応

- ・ 教育委員会と協議の上、保護者会を開き、説明を行う
- ・ 事件の経緯やその後の学校の方針を示す
- ・ 必要に応じて、警察、保護者、地域の方への巡回要請、カウンセラーの配置などを検討する
- ・ 関係機関との連携、対応

### 3 予想させる危機の状況

不審者が校内に侵入し、暴れ始めた。

児童はこれまで体験したことのない恐怖感に囚われ、身動きができない状態である。目の前には凶器を持った不審者が奇声を上げながら、襲い掛かってくる。

恐怖心から「きゃーっ」「うわーっ」などの声を上げる児童、泣き出す児童、腰を抜かして動けなくなる児童、嘔吐してしまう児童らもいて、教室は騒然とした状態となる。

【起こしたくない最悪の事態】

- ・職員や児童が不審者に襲われ、負傷する。
- ・不審者が教室を占拠し、児童を人質にし、立てこもる。

### 4 危機予想の背景

児童が不審者に遭遇するのは、放課後の公園や登下校中が多かった。しかし、2001年6月8日に発生した「大阪教育大附属池田小学校児童殺傷事件」は、校内で起きたものである。

今までは、不審者による事件は校外で起こると思われていたが、この事件を機に校内でも起こりうるものとなった。

そのため、校内に不審者が侵入した場合の対応や不審者かどうか見極める力を身に付けるが必要とされている。

なお、本校では、保護者は名札を身に付けている。また、業者の予定も把握している。しかし、不審者が保護者や業者に成りすまして、侵入することも視野に入れて対応することが大事である。

### 5 その他

#### 校外で不審者に遭遇した時の合言葉

い か ・ ・ ・ ・ ・ い かない（知らない人にはついて行かない）  
の ・ ・ ・ ・ ・ の ら ない（知らない人の車には乗らない）  
お ・ ・ ・ ・ ・ お お き な こ え を だ す（大きな声を出して、助けを求める）  
す ・ ・ ・ ・ ・ す ぐ に げ る（その場からすぐに逃げる）  
し ・ ・ ・ ・ ・ し ら せ る（大人に知らせる）

#### 不審者のキャッチ→通報

##### ○児童からの情報

・「いつ」「どこで」「どのような人（年齢・服装）」「どのような状況（凶器の有無等）」

※緊急を要する場合の通報手段（事前指導）

- ①一番近くの教職員に知らせる。 ②職員室に知らせる。 ③主事室に知らせる

##### ○教職員が遭遇・発見

・「いつ」「どこで」「どのような人（年齢・服装）」「どのような状況（凶器の有無等）」

※緊急を要する場合の通報手段

- ①児童を介して職員室へ（児童への避難指示）

☆ヘルプカードを近くの教室の教員へ → 近くの教室のヘルプカードを職員室へ

※不審者を刺激しないように、防犯ブザーを使ったり、大声を出したりしない

- ②近くの放送機器を使って全教職員へ

・2F 放送室（放送機） ・1F 職員室（放送機）

- ③校内電話（職員室→2番+call）→使い方と設置場所の確認

④火災報知器 ◎主事室で場所が確認できる

- ⑤携帯電話（電話帳→フリガナ検索→頭にあをつけて学校の電話番号を登録：あ上一色南小）

#### 不審者対応の際に使える道具

- ・アルコールスプレー
- ・竹ぼうき
- ・長なわ
- ・辞書やゼロハンテープ台
- ・机や椅子
- ・消火器